

生化学

単位数（時間数）：1 単位（15 時間） 必修/選択：必修 履修年次：1 年次 開講時期：前期

科目責任者（職位・氏名）：非常勤講師・川崎雅志

科目担当者（職位・氏名）：

対応DP：基礎力をもった社会人 ケア・スピリット 看護専門職者としての基本姿勢
看護の基礎的・専門的知識・技術 社会への関心と地域貢献 生涯学習・自己研鑽

科目記号：24

■ 授業概要

体内に取り入れた栄養素がどのように変化し、どのような役割を果たしているのかを知るために、生命活動に必要な有機化合物の性質と働き、体内におけるそれらの代謝を学ぶことで生命活動の基礎を教授する。特に、糖代謝、脂質代謝、タンパク質・アミノ酸代謝、核酸代謝について学修する。

■ 到達目標

1. 糖質、脂質、タンパク質・アミノ酸、核酸の種類、構造、役割などについて理解できる。
2. 酵素の役割や性質などについて理解できる。
3. 糖質、脂質、タンパク質・アミノ酸、核酸の代謝について理解できる。

■ 教育内容

人体の構造と機能、疾病の成り立ちと回復の促進

■ キーワード

糖質、脂質、タンパク質・アミノ酸、核酸、代謝、酵素

■ 授業計画（授業項目、授業内容・授業方法、担当教員）

回	授業項目	授業内容・授業方法	担当
1	糖質	糖質の種類、構造、役割などについて学ぶ。	川崎
2	脂質	脂質の種類、構造、役割などについて学ぶ。	川崎
3	タンパク質・アミノ酸	タンパク質とアミノ酸の種類、構造、役割などについて学ぶ。	川崎
4	核酸、核酸代謝	核酸の種類、構造、役割などについて学び、次いで、体内でどのように変化し、どのような役割を果たしているのかを学ぶ。	川崎
5	代謝のあらまし、酵素	糖質、脂質、タンパク質・アミノ酸の代謝のあらまし、酵素の役割や性質などについて学ぶ。	川崎
6	糖質代謝	糖質が体内でどのように変化し、どのような役割を果たしているのかを学ぶ。	川崎
7	脂質代謝	脂質が体内でどのように変化し、どのような役割を果たしているのかを学ぶ。	川崎
8	タンパク質・アミノ酸代謝	タンパク質やアミノ酸が体内でどのように変化し、どのような役割を果たしているのかを学ぶ。	川崎

■ 履修条件

特になし

■ 成績評価方法

期末試験（筆記）によって評価する。

■ 課題（試験やレポート等）に対するフィードバック方法

期末試験は、試験後に採点基準を提示する。

■ 教科書

- ・『デジタル ナーシング グラフィカ』メディカ出版
人体の構造と機能 ② 臨床生化学

授業の際に配布するまとめプリントにより講義を進めていく。

■ 参考書・参考資料等

指定のものは特になし。

■ 準備学修に必要な時間及び具体的な学修内容

授業1コマにつき、事前・事後学修としてそれぞれ90分程度必要とする。

- ・授業の前には、教科書の授業項目に関する箇所を読み、予習しておくこと。
- ・授業後には、授業の際に配布するまとめプリントと資料により、講義内容を確認すること。

■ 担当教員からのメッセージ

教科書以外の内容についても取り入れていくので、授業には積極的に参加してほしいです。

■ 研究室、連絡先、オフィスアワー

学務課へお問い合わせください。

■ 担当教員の実務経験の有無

無

■ 担当教員の実務経験

■ 教員以外で指導に関わる実務経験者の有無

無

■ 教員以外で指導に関わる実務経験者

■ 実務経験を活かした教育内容